

- 高齢者、障害者等を含む訪日外国人旅行者が我が国を安心して旅行できる環境を整備するため、訪日外国人旅行者の来訪が特に多い観光地の代表的な観光スポットにおける段差の解消を支援する（補助率3分の1）。

## <補助対象> 以下を基準を満たす段差の解消を支援。

### ① 観光スポットについて

- ・ 訪日外国人旅行者の来訪が特に多い観光地を代表するものであること（商業施設、劇場、レジャー施設、遊技場等を除く。）。
- ・ 地形、訪日外国人旅行者の評価や人数、周辺状況等を勘案して、段差の解消を実施する必要性が特に高いものであること。

### ② 段差の解消について

- ・ 訪日外国人旅行者の大多数が通常利用する経路で実施されること。
- ・ 介助等のソフト的な支援では利便性や安全性が十分に確保できないこと。
- ・ 高齢者、障害者等である訪日外国人旅行者が円滑に利用できること。
- ・ エレベーター等の所在をその周囲や観光マップ上で外国語等によりわかりやすく示すこと。

## <補助対象事業費>

工事費	機器の購入及び工事（解体工事を含む。）に要する経費
附帯工事費	エレベーターやスロープ等の設置等に伴う通路、階段等の新設、移設及び改築等に直接要した費用
事務費	設計費及び工事監理費

（参考）観光ビジョン実現プログラム2019（抄）

### 1. 外国人が真の意味で楽しめる仕様に変えるための環境整備

#### ○オリパラに向けたユニバーサルデザインの推進

- ・ 高齢者、障害者等である訪日外国人旅行者が我が国を安心して旅行できる環境を整備するため、訪日外国人旅行者の来訪が特に多い観光地等において、当該観光地等を代表する観光スポットにおけるバリアフリー化を推進する。

## <整備イメージ>



梅桜橋エレベーター（茨城県水戸市）  
水戸偕楽園へ向かう歩道橋に設置